

SANKAKU

VOL.8 2023年6月
発行元：人権啓発推進課
(男女共同参画担当)

～お互いを尊重し、個性や能力を發揮できるまち～

「キャリアと子育て」

古川 ^{モネ}文音さん
^{ヨシヒロ}由紘くん(2歳)



6月から、2歳の由紘君の子育てをしながら、個人事業主として、オンラインでの日本語教師の仕事スタートされた、キャリアと子育てを両立する素敵なママ、古川文音さんをご紹介します。

2020年、旦那さんの転勤に伴い舞鶴に引っ越して来られた古川さん。キャリアを生かして仕事をしたいと就職活動をした際に、転勤族であることが分かったと採用されなかったという経験から、転勤族でも続けられる仕事は何かと模索。働きたいけど、育児も疎かにはしたくないという葛藤は今でもあるそうですが、子育てを理由にやりたいことを我慢したくないし、子どもに自分らしく生きるママの姿を見せたいという思いがあり、その気持ちを旦那さんも理解し、協力してくださっているそうです。

一時預かり事業を利用して、スキルアップのための勉強をされていた古川さんに、中総合会館で日本語教室を開催されている舞鶴国際交流協会(MIA)を紹介しお繋ぎしたところ、ボランティアでお手伝いをされるようになりなりました。「教え方などを再度教えていただき、授業も担当したり、相談にも乗っていただき、背中を押してもらいました。」と古川さん。この経験をきっかけに、日本語教師の仕事に挑戦しようと思われたそうです。頑張るママの姿を見ている由紘君は、託児の時も泣かなくなり「バイバーイ」と元気に手を振って、ママを応援してくれています。

舞鶴で様々な人と出会い自己分析をする中で、人に喜んでもらうことが大好きだと気付いたという古川さんは、今後、海上自衛隊の転勤先の情報や、同じく転勤族のママたちが働ける情報をまとめたウェブサイトを作成したいと考えておられるそうです。

「舞鶴は子育てしやすく、温かい人が多く、出会いに恵まれました。次、転勤になる方が舞鶴を選んでくれるといいな。」とおっしゃってくださいました。

フレアス舞鶴は、今後も、転勤族や子育て中のママ、女性の活躍を応援していきます。

古川さん、由紘君ご協力ありがとうございました。

お金と未来を考える ママのためのお金の講座

好評につき今年も開催します。「ママのためのお金の講座」子育てに付きまとう不安は尽きませんが、その中でも「お金の悩み」ってなかなか相談できませんよね。「教育費ってどれくらいかかるんだろう?」「よく聞く『扶養の範囲』ってつまりどういうこと?」「将来は年金だけで暮らせるの?」「投資ってするべき?」この悩みにママさんファイナンシャルプランナーが答えます! お金の基礎知識を学び、それぞれの家族が希望する暮らし方、人生の在り方に応じた資産形成考える機会にぜひご参加ください。

1 **子育て中の“貯蓄”を考える**
～教育費って? 扶養内で本当にいいの?～
定員 20名
2023 .7.13 start 13:00▶15:00

2 **老後2,000万円問題**
～働けなくなってしまうからの生活の為、今からできること～
定員 20名
2023 .7.20 start 13:00▶15:00

- ▶場 所：フレアス舞鶴
- ▶参加費：無料
- ▶対象者：市内在住・在勤の方
- ▶託 児：あり(子ども1人につき300円)



無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来

6月23日～29日は
男女共同参画週間です



男性と女性が 職場で・家庭で・学校で・地域で、それぞれの個性と能力を發揮できる会社を実現するためには、行政や事業所だけでなく、みなさん一人ひとりの意識、取り組みが必要です。「男らしさ」や「女らしさ」という思い込みをなくし、自分の個性も誰かの個性も守り、「自分らしく」生きられる社会をつくることで、それぞれの明るい未来をみんなの手でつっていけたら…

フレアス舞鶴は明るい未来をつくるため、これからもみなさんと手を取り合って取り組んでいきます。